

令和 7年 10月 28日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
会長 荒船丈一 様施設名 エスポワール秩父
氏名 関根啓賀

研 修 会 報 告 書

研修会名	看護関係職員研修会				
日 時	2025/10/4				
会 場	埼玉県看護協会研修センター				
講 師	医療法人すずらん会 たろうクリニック理事長 内田直樹 先生				
参加人数	115名				
研修委員 (氏名・施設名)	関根啓賀(エスポワール秩父) 山岸成子(東松山市総合福祉エリア) 名久井瞳(なでしこ) 真々田美穂(ケアセンター八潮) 角田あや子(高齢者ケアセンターのぞみ)				
研修会のテーマ	認知症の理解 —効果的な関わり、事例をもとに—				
研修会の評価	アンケート回収枚数	0 枚		3. グループワーク	#### 0
	1. 研修内容と目的の一致	##### 5		4. 研修会の進め方	#### 5
	2. 講義に対する評価	①	/ 5	～総合評価点～	0 15
		②	/ 5		
		③	/ 5		
		④	/ 5		
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	・開催に向けて、定期的な打ち合わせを行った為、当日スムーズに行う事ができた。				
	・研修自体の感想としては、自身たちの接し方で様々なことが変化していくのではないかと感じた。				
	また、看護師の感性が重要であると感じた。				
	・運営については、マナブル(看護協会)に登録しなくてはならないのかとの問い合わせが多くあったため、対応を確認していきたい				
	・講師の先生のリアルタイムでの質疑応答が印象的であった。				
	・チャット方式での質問に対して講師がリアルタイムで答えるスタイルは受講者は質問しやすかったと思う				
	・今回が初めての研修参加で良い経験となった。研修では身内だと気づけないこともあるため、必要な事実を利用者家族に伝えるのも大切だと思った。				
	・当日のログインにはトラブルもあったため、今後は案内にも注意喚起を検討していきたい。				
	・講義の中で先生は対象を認知症として相手を見ないでほしいとあったが、失念して自身は認知症として見ていたことを自覚することができた。最終的には参考になる研修であった。				
	・受付では同じ参加者が入退室を繰り返している事象があった。チャットを含み機器の取り扱いについて全体的にはよかった。				
	・問い合わせ先がリーダー施設のみの為、対応に時間差が出てしまった。何か対策を検討したい。				
	・対象(利用者)のできないことへ目を向けがちだが、できることへも目を向けて行きたい。				
	・老健協会側でマナブルのトラブルがあったため今後はもっと詳しくアナウンスしていきたい。				

* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。